

H23_②「都市公園に求められる緑の量・質と緑の効果の見える化」における調査研究

調査項目 「都市公園に求められる緑の量・質と緑の効果の見える化」における調査研究

調査年次 平成 23 年度

目的

平成 22 年度調査において大都市共通として求められる指標のあり方を整理し、緑の総量確保・緑の質の確保に向けて考えられる指標の候補を抽出した。本年度調査では平成 22 年度調査を踏まえ、公園緑地のこれまでの機能や役割、新しい指標候補を緑の各種機能から再構成するとともに、インターネット上のモニターを用いた各都市の緑に対する満足度調査を行い、その結果と各種の指標候補との相関について検討することで、指標の意義や効果について検証するとともに、緑の機能の「見える化」を推進するためのツールの研究を行う。

概要

インターネットモニターによる市民アンケートを実施し緑に対する市民の意向を把握するとともに、昨年度の成果である新しい指標候補を「市民にわかりやすさ」の観点から再整理、緑の機能に関する知見の再整理、緑の機能の見える化に寄与する世論調査等の資料を収集し、各都市で必要に応じ活用できるデータベース化を行った。

また、データベースをもちいて見える化の参考となる資料を 22 例作成した。

結果

■ 緑の機能の見える化についての考え方の整理

緑の機能・効果を見せることができる有効な情報を収集し、活用しやすいデータとして提供するとともに、今後の活用方法の参考になるよう、効果的な資料の例を示すこととした。

■ 緑に対する市民意向の見える化のための調査・分析

インターネットモニターを用いた市民の緑の満足度調査(サンプル数 2000(各都市 100 名ずつ))を実施した。

■ 緑の指標を用いた見える化の検討

満足度と昨年度調査における緑の各指標の相関分析を行い、市民意向を反映した指標の整理を行うとともに、緑の各指標と緑の機能・効果との関係を整理した。

■ 緑の機能に関する知見等の収集・再整理

平成 18 年に行った緑の機能に関する基礎的検討調査において整理した知見について、存在効果と利用効果に整理して要点のみを抽出してとりまとめたものに、近年、新たに発表された論文のデータを加えて整理を行った。

■ 緑の機能の見える化に寄与するその他既存資料の収集

緑の機能・効果の見える化を充実する資料として、世論調査の中から関連のあるデータの抽出を行うとともに、その他パンフレットや報告書等の緑の多様な機能に関する資料、緑に対する市民意向に関する資料、景観形成における緑の効果に関する資料等の整理を行った。

■ 緑の効果の見える化に関する資料データベース作成の検討

本調査の資料をデータベース化し各都市の担当者が必要に応じて活用できるようホームページを利用して、検索、閲覧、ダウンロードする方法を検討した。

■ 収集した資料の活用方法の検討

アンケート結果及び既存文献等の整理による緑の効果の基礎情報を用いた、見える化の効果的な資料作成の参考として、データベースを活用した緑の機能の見える化資料の例を 22 例作成した。

調査結果の反映等

キーワード 緑の指標、緑の機能、市民意向、アンケート、データベース

事例公園等